

島根県保健師協議会たより

第1号

2022年3月

さいうん

※「さいうん」の意味

彩雲が現れると吉兆（なにかいいことが現れる）とのいわれがあります。
会員の皆様にもよいことがあるよう、大切な人や地域によりことがあるようお願い、
たよりを「さいうん」としました。

ごあいさつ

平素より会員の皆様には、島根県保健師協議会の活動にご支援、ご協力頂き心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染防止対策や日頃の業務も含め日々多忙な状況かと思われま
す。少しでも会員の皆様の心がほっこりできるようにと思い、「たより」を発行しまし
た。このたよりを通じて会員の皆様の心が和むと幸いです。

新型コロナウイルス感染症はまだ予断を許されない状況にありますが、一日でも早
い新型コロナウイルス感染症の終息と会員の皆様のご健康を願っています。

島根県保健師協議会 会長 安達 愛子



松江保健所、保健環境科学研究所、心と体の相談センター 中央児童相談所、教育庁福利課、人事課



構成員

松江保健所 医事難病支援課：吾郷寿子(課長)
心の健康支援課：濱田ちいか(保健師)
健康増進課：村尾朱花(保健師)

保健環境科学研究所：遠藤まどか(企画員)

心と体の相談センター：富田真裕子(主任保健師)

中央児童相談所：細田 舞(企画員)

教育庁福利課：大塚律子(企画員)、石橋和恵(主任保健師)※再任用
勢村瑠璃子(保健師)、落合真紀(保健師)
田中友梨(保健師)

総務部人事課：金山愛梨(主任保健師)
竹内和子(主任保健師)※再任用、河野 縁(保健師)
佐藤良介(保健師)

仕事の状況

松江保健所：新型コロナウイルス感染症対応として班体制をとり所内全体で対応にあたっています。

保健環境科学研究所：主に、研修・調査研究・SHIDSに関すること・母子保健集計システム等に取り組んでいます。難しさを感じることもありますが、所内や関係の皆様と相談しながら進めています。

中央児童相談所：他職種が配置されている児相において、保健師としての専門性が活かせる業務を整理しています。

教育庁福利課：特別支援学校の教職員を対象に新型コロナウイルスワクチンの職域接種を他課と協力しながら対応しています。

総務部人事課：各種健康診断とメンタルヘルス不調を抱える職員（本人及び所属）への支援を中心に保健スタッフ一丸となって取り組んでいます。

協議会活動の状況

それぞれの所属で交流の場を設けています。一人職場もあるので、一緒に交流できるよう考えてみたいと思います。

所属内で話題になっていること等

総務部人事課：障害者雇用職員及び所属への支援や長期休養者の職場復帰支援をいかに進めていくか、他職種・他部署との横の連携等。日本選手がメダルを取る度にオリンピックの話題で盛り上がっています。

協議会 会員に向けて

“お互いがんばりましょう！”のメッセージ

どの所属においても新型コロナウイルス感染症の対応に追われているところと思います。応援等他の保健所等の皆様には助けていただいているところです。お互い助け合いながらコロナ禍を乗り越えることができたらと思います。



構成員 (★は育休・産休職員 ☆は再任用・育休代替職員)

総務保健部：小室俊子(部長)

健康増進課：内田千寿(課長) 安達愛子(企画員)
青木悦子(主任保健師) 三島あゆみ*(主任保健師)
周藤賀代子*(看護師) 別所明日香(保健師)

医事難病支援課：太田さやか*(主任保健師) 佐藤 麦(保健師)
太田澄子*(主任保健師) 小塚瑞枝*(主任保健師)
岡 礼子*(主任保健師)

仕事の状況

年度早々に管内で新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生しましたが、新規採用職員や異動職員含め所内一丸となって乗り切りました。

協議会活動の状況

- 5月、6月に職場内保健師連絡会を実施しました。
- 5月：顔合わせ、年間計画、新任時期保健師プログラム、新型コロナウイルス感染症対策 など
- 6月：地域包括支援事業、キャリアラダー、事例検討(難病) など

所属内で話題になっていること等

- ・所内で朝、出雲弁のラジオ体操に取り組み始めてます。
- ・コロナ禍における地域の飲食店を応援するためにも、昼食では所内全体でテイクアウトを積極的に注文するなど取り組んできました。
- ・地域の特産品として、奥出雲の舞茸や地元スイーツなどを注文・購入してきました。

保健師1年目

別所 明日香

【担当業務】 ●しまね健康寿命延伸プロジェクトに関すること ●成人保健：働き盛りの健康づくり推進対策に関すること ●母子保健：小児医療的ケア児への支援に関すること ●脳卒中対策に関すること ●がん教育に関すること ●特定健診・特定保健指導に関すること ●圏域健康長寿しまねの推進(栄養・食生活)に関すること

【自己紹介(PR)】 ●出身は島根県松江市で、県外の大学に行っていました。●少しずつ信頼関係を築いていきたいです。

協議会 会員に向けて

“お互いがんばりましょう!”のメッセージ

最近暑くなってきましたが、みなさん暑さに負けず
体調管理に気をつけて頑張りましょう!



構成員

地域包括ケア推進スタッフ：加藤幸子(調整監)

健康増進課：長谷川由梨(保健師)、松原史典(保健師)
川合はるか(保健師)、黒崎千賀子(保健師)※育休代替

医事・難病支援課：佐野優子(企画員)、土井久美子(企画員)
青戸有子(主任保健師)※再任用

心の健康支援課：古割加奈(課長)、平田雅子(企画員)
今井奈保子(主任保健師)
今若陽子(主任保健師)※再任用
二川陽菜(保健師)、中村 優(保健師)

仕事の状況

新型コロナウイルスに関する業務が増え、感染症業務における保健師の役割や担当課との密な連携の必要性を感じる日々です。通常業務も含めた優先順位づけをしながら、課や経験年数問わず協力し合っています。

協議会活動の状況

- 毎月保健師定例会を開催し、課を超えた情報共有や事例検討の機会となっています。
- 例年は定例会に合わせて年3回程度昼食会を実施し、交流を深めています。今年度はコロナ業務の関係でなかなか開催が出来ない状況です。

所属内で話題になっていること等

- 地域保健専門職員研修を開催し、「地域づくりとしての健康づくり」について所長講話や市も含めた意見交換をしました。多職種の視点で地域を捉え、地区住民と一緒に楽しみながらアプローチする大切さを共有し、全世代型の地域包括ケアの視点と共通します。

保健師1年目

川合 はるか

【担当業務】 ①母子保健：医療的ケアが必要な児への個別支援、思春期保健事業、長期療養児生活支援事業など ②健康長寿しまね推進会議：運動分科会

【自己紹介(PR)】 大学進学のため県外に出ましたが、地元の良さに改めて気づき、島根で就職しました。食べるのが大好きです！よろしくおねがいします。

協議会 会員に向けて

“お互いがんばりましょう!”のメッセージ

新型コロナウイルス対応も休む間がなく、今後の感染拡大も気がかりなところです。
通常業務になかなか取り組めないジレンマもあるかと思いますが、体調第一でワーク&ライフバランスを大事に働きましょう。



構成員

総務保健部：竹森順子(部長)
 健康増進課：澄田恵理(主任保健師)、小玉恵美(主任保健師)
 霊山明日香(保健師)、中本春乃(保健師)
 医事・難病支援課：矢野友美(主任保健師)、川岡和也(保健師)
 濱田仁美(保健師)
 西部県民センター県央事務所 石東地域振興課：吉田智美(主任)

仕事の状況

比較的コロナは落ち着いていましたが、7月後半はコロナ対応に追われる日々が続いています。所全体で一丸となって頑張っています。

協議会活動の状況

5月より所内で連絡会を行っており、毎月行う予定です。
 5月：コロナ派遣に関する報告、県央保健所で活用できるところについて話し合った。
 6月：事例検討会を行った。

所属内で話題になっていること等

若手保健師が集まる会（メレンゲの会）があります。その会にて、機会があれば担当外業務を経験することになりました。

保健師1年目

中本 春乃

【担当業務】主に精神保健（精神保健福祉相談事業、自死予防対策、子どもの心の診療ネットワーク事業、ひきこもり相談支援、高次脳機能障がい者支援）、健康長寿延伸プロジェクト、健康長寿しまね推進事業（心の部会）

【自己紹介（PR）】県保健師に魅力を感じ、地元島根で保健師になりました。大田圏域にはこれまで縁がなかったので、少しずつ地域を知れたらと思っています。よろしくお願いします。

協議会 会員に向けて

“お互いがんばりましょう！”のメッセージ

暑い日々が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。体調に気をつけながら、この夏を乗り切りましょうね。



構成員

地域包括ケア推進スタッフ：林 清子(調整監)
 健康増進課：中永秋奈(主任保健師)、秋田裕美(主任保健師)
 米田麻純(保健師)、高見理子(保健師)
 西原真結子(保健師)
 医事・難病支援課：深崎美樹(課長)、宮本寛子(保健師)
 坂本沙央理(保健師)

仕事の状況

新型コロナウイルスの発生は今は落ち着いていますが、まだまだ気が抜けない状況です。

協議会活動の状況

毎月1回勉強会を開催しています。4月は自己紹介等をして交流し、5月以降は事例検討等を行っています。

所属内で話題になっていること等

健康長寿しまね推進会議の活動で、部会カレンダーを作成することになりました。
 総務保健部の厚生計画で、浜田の新鮮なアジを美味しくいただきました。

保健師1年目

高見 理子

【担当業務】精神保健に関すること

【自己紹介（PR）】出身は出雲市で、香川県の大学に通っていました。仕事は不慣れな点多く、ご迷惑をおかけするかと思いますが、一つ一つ丁寧に頑張りたいです。よろしくお願いします。

保健師1年目

西原 真結子

【担当業務】①成人保健に関すること（脳卒中、がん、職域）
 ②歯科保健に関すること

【自己紹介（PR）】出身は出雲市で、千葉県の大学に通っていました。毎日が新しいことの連続ですが、積極的に学びながら頑張っていきたいと思っています。よろしくお願いします。



協議会 会員に向けて

“お互いがんばりましょう！”のメッセージ

コロナ禍でリモートが多くなり、他の所属の皆様と直接顔を合わせる機会が少ないですが、皆様とのつながりを大切にしていきたいと思っています。暑い日が続きますがお互い頑張りましょう！



構成員

総務保健部：藤井麻由美(部長)
 健康増進課：上野里美(課長)、廣野真理子(保健師)
 近重奈々子(保健師)、口羽幸乃(保健師)
 三浦来美(保健師)
 医事・難病支援課：青笹美香(課長)、福井夏生(主任保健師)
 高尾真由子(保健師)、江角彩楓(保健師)
 益田児童相談所 相談支援課：木村なつき(保健師)

仕事の状況

【益田保健所】みんなで協力しあいながら仕事を行っています。新型コロナウイルスの対応として、高齢者施設への研修、ゾーニング指導を行います(第5波の影響で延期中ですが・・・)。発生時には班編成されていますので、各班の役割に基づいて活動しています。
 【益田児童相談所】7月から育休復帰しました。まずは児童相談所の機能や基礎知識から勉強させてもらっているところです。児相では、ケースに対して細かくミニ会議を行って、皆で意見交換をしながらケースを進行させているというところが一番の印象です。少しずつ業務に慣れていくながら、児相における保健師の役割について自分でも考えていきたいと思います。よろしくお願いします。

協議会活動の状況

毎月1回、益田保健所・益田児童相談所保健師で勉強会を開催しています。事例検討会、各所属の業務を紹介しあっています。黙食ではありませんが、昼食を食べての交流も行っています。

所属内で話題になっていること等

【益田保健所】コロナが落ち着いたらやりたいことを話しています。
 【益田児童相談所】所属内で保健師1人なので、益田保健所で保健師さんにお会いして声をかけてもらったときにすごく安心感がありました。今後も研修会等、一緒に参加させていただきたいと思います。所属内では、益田や県西部のおすすめスポット(アウトドア、お店等)について話題になることが多いです。コロナが落ち着いた頃に教えてもらった場所へ出かけられることを楽しみにしているところです。

保健師1年目

江角 彩楓

【担当業務】●難病対策に関すること(患者・家族会支援、難病サロン、ボランティア養成、難病相談事業) ●難病患者、結核患者の相談・支援に関すること ●エイズ・性感染症予防対策に関すること ●肝炎対策に関すること(肝炎相談、検査、肝炎フォローアップ事業) ●臓器移植、骨髄バンク、献眼に関すること ●ハンセン病に関すること

【自己紹介(PR)] 生まれ育った島根に恩返ししたいと思い、島根県の保健師になりました。まだまだわからないことが多いですが、一つずつできることを増やしていきたいです。宜しくお願いします。

協議会 会員に向けて

“お互いがんばりましょう!”のメッセージ

5月の発生時には多くの方にご支援いただき、ありがとうございました!! 会議等でなかなか集まる機会がなく残念な面もありますが、体調管理に留意して頑張りましょう!!



構成員

【島後】 地域健康推進課：大場裕子(課長)、川畑裕子(主任保健師)
 川瀬春香(保健師)、規家美咲(保健師)
 坂本くるみ(保健師)
 【島前】 島前保健環境課：乃木 梢(主任保健師)、大塚詩織(保健師)
 永田真季子(保健師)

仕事の状況

4月にメンバーが替った中で、隠岐管内で初めての新型コロナウイルス感染症患者の発生がありました。離島ならではの患者搬送等

の難しさはありましたが、全員の力を合わせひとつの波を乗り越えることができました。

協議会活動の状況

月1回業務検討会を島前島後でテレビ会議で行っています。仕事の話だけでなく、お互いの近況報告等もして、和気あいあいとやっています。

所属内で話題になっていること等

健康づくりのために、スマホの万歩計アプリを使い歩数をカウントしています。(島前)
 五箇北方区のPJ健康調査に島前島後全員の保健師が出かけました。地区の方との会話や旬のブラム・あんず等の差し入れで、心もお腹も満たされました。(島後)

保健師1年目

坂本 くるみ

【担当業務】①難病患者支援に関すること②結核、肝炎、エイズ・性感染症対策に関すること

【自己紹介(PR)] 出身は浜田市で高校卒業までには広島で育ちました。隠岐は初めてで、日々新鮮な気持ちで過ごしています。仕事も一歩一歩頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします。

協議会 会員に向けて

“お互いがんばりましょう!”のメッセージ

なかなか旅行もできない中ですが、今年も隠岐の海はとても綺麗です。毎日が張り詰めていて大変だと思えますが、息抜きにぜひ隠岐の大自然を楽しみに来てください。



構成員

医療政策課：永瀬和枝（GL）

健康推進課：岩野真保（統括保健指導監）、橋本久美（GL）
西 明美（企画幹）、坂本真由美（企画員）
引野萌子（主任）、宇都宮拓也（主任技師）

高齢者福祉課：伊藤恭子（調整監）、三島菜美子（技師）

感染症対策室：下諸可奈絵（主任）、北廣夕貴（主任技師）

仕事の状況

それぞれの課にて新型コロナウイルス感染症対応＋通常業務をがんばっております。

協議会活動の状況

2ヶ月に1回程度職場内交流会を開催しています。毎回おいしい昼食を食べ、その後、それぞれの近況報告や業務についての情報共有を行っています。

所属内で話題になっていること等

第2分庁舎内で話題になっていることは大きすぎてよく分かりませんが、健康推進課ではラジオ体操、歯磨き、朝食を食べるなど毎月テーマを変えて健康づくりの取組をしています。

協議会 会員に向けて

“お互いがんばりましょう！”のメッセージ

今年度も新型コロナウイルス感染症＋通常業務で皆さんお忙しいことと思います。
心身を大切に、皆さんで乗り切っていきましょう！！

編集より一言

元々は昨年の夏ごろにたよりを発行する予定でしたが、ズルズルと冬を迎えてしまいました。

そのため、皆様のお写真やコメントに夏を感じる部分が多々ありますが、ご容赦ください。

この状況が落ち着きましたら、皆様とお会いできるのを楽しみにしております。



編集

令和3年度島根県保健師協議会役員一同

会長 安達 愛子 副会長 平田 雅子・遠藤まどか
書記 福井 夏生 会計 宇都宮拓也

